

セパネットニュース第24号
2010年(平成22年)10月発行

発行 セパレーター協同組合事務局
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2番23号 第7松屋ビル1235号室
電話(06)6942-7305 FAX(06)6942-7306
発行人 山田 三和

セパネットニュース

■目次 1P 理事長挨拶 2P 通常総会 3P 新入会員紹介 4P 梁ポッターキャンペーン

6年前の小泉首相は日本の財政難と現況に対して「米百俵で今しばらく辛抱してほしい」と国民に訴えました。しかし、この間国民の生活がよくなるどころか、ますます厳しくなりました。また、地方格差や、企業格差が顕著になり始めました。総理が次から次へと交代し、世界第2位の経済大国の地位も揺らぎ始め、世界的権威も地に落ち始めました。

また、1昨年のリーマンショックから、もう2年がたちました。当時の総理大臣の「麻生首相」は「この世界同時不況は全治3年間」と言われました。この自民党総理も昨年8月の衆議院選挙で大敗して、民主党・社民党・国民新党の新たな連立政権が生まれて鳩山政権が発足しました。当時の鳩山総理は「まさに、明治維新以来の歴史的瞬间が国民によって成し遂げることができた」と声高らかに言われましたが、自らの「沖繩米軍基地の最低でも県外移転」問題でつまづき失脚。急遽、タナボタで菅直人が総理となり、8月の参議院選挙で急に「消費税」の

増税を言い出して、民主党は大敗する。そのあとの代表者選挙では、小沢前幹事長との2週間の党を二分する激戦を経て、菅総理が再選されました。日本の政治は「国民の生活を守る政治をしているのだろうか」と疑問に思うことばかりです。

さて、私は仕事で、東京方面や大阪、中部方面に出張することがあります。出張先で、お会いした方々が共通して言われた言葉が、昨年の春ころ↓「今は仕事がなく厳しいが、夏頃から秋ころには忙しくなるだろう」。昨秋ころ↓「思っていたほど、仕事は忙しくない。来年の春ころには期待ができる・・・」。今年の春ころ↓「だんだん厳しくなってきたけど、何とか夏以降に忙しくなるような気がする」。今年の夏ころ↓「山田さん、これから日本の経済は期待しないほうが懸命だよ。だんだん需要が減り続けて、来年も再来年も良くなる材料がないから、現状のままで会社経営を維持していくことに専念していくべきだよ」。すなわち、皆さんはデフレ経済の経験がないものだから、つねに、今は仕事がないけれど、いつかは忙しくなるだろうって「希望的観測」をしていただけなのです。もちろん、私もそうでした。10年前は「日本の経済は一流政治は三流四流」といわれましたが、今の日本のすべてが三流以下になってしまった気がします。「米百俵・・・も」全治3年間・・・も国内の難問や国際的な諸問題もどのように対応して解決し、国民に安心できる日本に完治する努力を切に政治家の方々にお願いしたいと考えております。・・・ 「思いのまま



高橋敏夫氏[70才](元(株)キョウエイ会長)は4期8年にわたり理事として、山田理事長を補佐し、組合運営に尽力されました。(写真は総会で退任の挨拶に立つ高橋氏)



①



理事長 山田 三和

「梁ポッター」筆頭に「ハリカン」「エスケューニバ」「エスケューグリップ」の価値を高めていこう。

さて、7月に組合の総会があり、理事として長期にわたり組合の重鎮として活躍いただきました「高橋敏夫」氏が退任されることになりました。永年のご貢献に対して、深謝申し上げます。また、新たな新役員も選任され、厳しい経済情勢の中ではありますが、新年度は理事の報酬も半減しました。3期連続赤字決算にならないよう決意新たにがんばる所存です。

組合員の皆様におかれましては、重ねて組合の製品であります「梁ポッター」、「ハリカン」、「エスケューニバ」、「エスケューグリップ」の拡販をお願いします。厳しい時勢ではありますが、各組合員の方々のご繁栄をご祈念申し上げます。

理事会報告 (理事会議事録より抄録)

第25期4月度定例理事会

開催日時 平成22年4月22日(木)
10:00~12:00
開催場所 セパレーター協同組合事務所
出席者 5名

議 題

- 1号議案 最近の各地の建設業を中心とした経済状況について
- 2号議案 本年の組合総会開催について
- 3号議案 その他

第25期6月度定例理事会

開催日時 平成22年6月17日(木)
10:00~12:00
開催場所 セパレーター協同組合事務所
出席者 7名

議 題

- 1号議案 第25期の決算及び共同購買事業について
- 2号議案 組合総会開催について
- 3号議案 役員改選について
- 4号議案 その他

事務局便り

1. 平成22年6月21日より「中小企業緊急雇用安定助成金」を申請しております。最近の報道によりますと、大阪府下の10人以下の中小企業の53%が申請しているようです。すでにご連絡させて頂いた通り、火曜日と木曜日の午前中は休業中です。ご不便をお掛けしますが、その結果として1年間で50~60万円程度の助成金となる予定です。(毎月2回の書類提出が必要です。)
2. 今回の総会をもって退任された(株)キョウエイ高橋理事の「大阪府中小企業団体中央会」による「組合経営功労者」表彰が9月14日に行われ、ご本人が出席されました。組合有志による祝賀会が併せて開催されました。
3. 「梁ポッター」の販売が発売開始以来、丸6年余りで1000万個を達成しました。組合員の皆様のご協力により、達成することが出来ましたので、ぜひとも「キャンペーン」実施してより一層の拡販を図り、シェア拡大につなげたいと考えております。

「梁ポッター」1千万個達成記念「紅ズワイガニ」プレゼント!



平成14年~16年にかけて丸2年間「大阪府中小企業団体中央会」の指導のもとに「中小企業活路開拓調査・実現化事業」に取り組み、セパレーター協同組合開発委員会が開発に成功した「梁ポッター」(登録商標取得済)が、組合員の皆様のご協力によりその販売数が1000万個を達成することが出来ました。

数多くの「中小企業活路開拓調査・実現化事業」の中でも特に優れた業績を上げたとして、「大阪府中小企業団体中央会」のみならず「全国中小企業団体中央会」からも注目されてきましたが、ここに組合としても大きな節目を迎える事となりました。

これを記念してぜひとも一層の拡販をお願いするために、メーカーの協力を得て「キャンペーン」を実施いたします。「紅ズワイガニ」プレゼントの詳細については理事会で決定の上、ご連絡いたします。



④

平成22年7月16、17日 大阪で第25期通常総会

「組合製品の拡販・共同購買事業活性化」

山田理事長5期目続投
(以下全役員留任)

(株)キョウエイ星野氏が新理事
新組合員に(有)ミツワ広瀬氏

今回の開催地は大阪の南の繁華街のど真ん中。道頓堀ホテルに、7月16日(金)午後2時から組合員企業21社のうち17社(代理出席を含む)が集結し、平成22年度(第25期)通常総会を開催。

新加入のミツワ広瀬克己氏と、理事の高橋敏夫氏(株)キョウエイ会長)の退任により、後任の星野勝雄氏(同常務)が紹



(株)キョウエイ星野勝雄氏

介され、各氏自己紹介。なお、高橋氏も退任の挨拶に立たれました。

平成21年度事業報告や決算報告、平成22年度事業計画など4議案を審議、原案通り承認。任期満了に伴う役員改選では山田理事長以下全役員が留任と決まりました。

翌17日は、場所を移し、「平城遷都1300年祭」の様子を目の当たりにしようと、奈良へ観光。メイン会場の平城宮跡などを巡り、自由解散しました。

結束固め、組合製品愛用・活用を倍増!!

中村秀幸監事の開会の辞のあと、山田理事長の挨拶。特に強調されたのは。組合員の結束と組合の存在価値の向上。当組合も2期連続して厳しい決算内容、組合員のやむをえない負担という選択肢が想定されるもの、そうならないために今一度組合製品の拡販への理解と協力を訴えました。重ねて、組合製品の拡販、共同購買



奈良平城宮跡巡り「平城遷都1300年祭」でのみなさん

事業の活性化を通じ、利益を還元すべく、組合員の期待にこたえていくと挨拶しました。

山田理事長を議長に、検討された内容を、紹介します。

1、平成21年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書および剰余金処分案の承認の件

共同購買事業では、主力製品において大幅な数量減となりました。各製品の収支決算内容が報告され、中村監事による監査報告ともども承認。

2、平成22年度事業計画設定、及び収支予算設定に関する承認の件

下間専務理事から、共同購買事業の数値目標や教育情報事業(組合ホームページ、セバネットニュース)、福利厚生事業、研究開発事業の内容について説明。

総額950余万円の前案(平成20年度総額約1700万円、同21年度総額約



通常総会会場の様子

今回経営テーマ ●世界の鉄構需要鈍化

中国、先進国市場が伸び悩み。

鉄構需要と我々業界の先行き

世界の鉄構需要の拡大が減速しつつあると、世界鉄構協会の予想。それによると、2011年の世界の鋼材需要見通しが13億3970万トンとなると、10月4日発表。中国や先進国の市場が伸び悩んでいるため、前年と比較した伸び率は、10年の13.1%から大きく後退しています。

4月22日に行われた、当組合の理事会に

おいて、山田理事長は鉄鋼需要の背景にふれ、次のように語っています。「原材料は鉄鉱石が90%、原料炭55%アップ、鉄スクラップが4万円近くになり、2年前に戻ったような状況となります」。

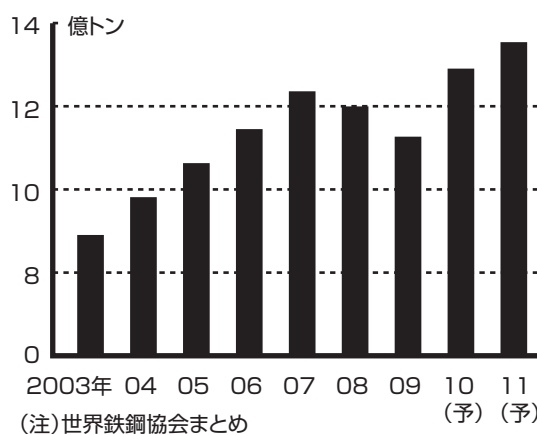
中国の需要量は半減

11年の需要量を地域別にみると、世界最大の中国の伸び率は、10年の6.7%から半

減。日本、米国などの先進諸国は、3億7530万トンの見通し。10年と比べ伸び率は大幅に低下。各国が打ちだした景気刺激策の一巡もあり、需要は金融危機前の07年より25%少ない水準にとどまる予想です。

ただし、10年の世界の需要量は3年ぶりに増加に転じています。(棒グラフ参照)

世界の鋼材需要



新入会員紹介

会社概要

有限会社 ミツワ

所在地 大阪府松原市天美我堂7丁目421番2号
電話072-333-4212
FAX072-333-4213



本社写真

創業 平成9年6月1日
設立 平成11年7月2日
資本金 300万円

営業内容 建設、土木仮設資材及び型枠関連の販売

役員 取締役会長 広瀬 克己



代表取締役 広瀬 圭次
専務取締役 広瀬 克之
監査役 広瀬 富士子

従業員数 13名

取引銀行 大阪信用金庫 天美支店
北陸銀行 平野支店
厚生信用金庫 花田支店

沿革 平成9年3月 大阪市西区にて創業
平成11年7月 有限会社ミツワ設立
平成14年3月 大阪府松原市へセパレーター工場・事務所移転